

春の叙勲 加西市から3名が受賞

地域の皆さまに大きく していただいた



旭日双光章 (元加西市会議長)
松本 芳男さん(79) 山下町

「周囲の応援があったからこそ、このような名誉ある賞をいただくことができました。」と穏やかに微笑む松本さん。

昭和54年に地元の推薦を受け、市職員から市議会議員へ転身。その後4期16年を務め、議長も経験しました。

市の経済部長時代は、第1回サイサイまつりの開催や、北条鉄道の第3セクター化などに携わり激動の時代を駆け抜けました。その経験と人脈を生かして議員として土地改良事業などに尽力し、地元との調整に心をくだいてきました。現在は、農作物の実りを見るのが楽しみで、いずれ加西の特産物を作るのが夢だそうです。

自主的に動いてくれた 局員達に感謝



瑞宝双光章 (元富合郵便局長)
西村 嘉正さん(70) 別府町

「従業員や地域の方々、人に恵まれて今の自分があります。」と謙虚に語る西村さん。

高校卒業から45年余り、特定郵便局一筋に務め、播磨北特定郵便局長会会長、近畿特定郵便局長会理事なども歴任しました。

富合郵便局長になってからは、局員の意見を柔軟に取り入れる姿勢が周囲に影響を与え、「ヒョウタンの苗プレゼント」など次々と斬新な企画を実践し、保険事業では近畿で1番になることも珍しくありませんでした。郵政民営化を間近に控えたこの時期の受賞は正直心苦しく、この先の郵政事業に対して、不安に思いながら見守っている毎日です。

「医療と看護は車の車輪」



瑞宝双光章 (元加西病院看護部長)
熊谷 佳代さん(64) 畑町

「看護師の仕事をただ精一杯やってきただけ。続けられたのは周りの支えがあったからこそ。」受賞の第一声は周囲への感謝でした。

昭和41年に市立加西病院に赴任。54年から婦長、平成3年から看護部長を務めた。

「医療と看護は車の両輪です」どんなときも、看護学校時代の恩師の言葉を胸に、看護師として誇りを持って仕事に励み、常に患者のことを考えた看護体制の確立に力を注いできました。現在は近くの公民館で「生き生きサロン」などで健康作りに取り組んでいます。

「地域の役に立ちたい」退職した今も生きるということに真剣に向かい合う毎日です。

図書館だより

○5月のイベント

おはなし会

5月19日(土)・26日(土) 午後2時～約30分間

○5月のオープンミュージアム

中右昌明 写真展「四季の彩り」午前10時～午後6時

3F図書館カウンター前にある展示ケースを市民アーティストに開放!

○5月の特集

4F特集 「日本国憲法施行60周年を迎えて」

日本国憲法施行60周年を記念した特集です。「9条」問題をはじめ、改憲か護憲かをめぐる「国民投票法案」が可決されるなど、今だからこそ知りたい憲法に関する本を集めました。この機会にぜひ、憲法について考えてみてはいかがでしょうか。

4Fミニ特集「特攻」

憲法9条を考える上で避けて通れないのが、戦争の記憶。その中から「特攻」をクローズアップしました。彼らが私たちに残したものは何か。

4Fミニ特集「ネイティブ・アメリカンの言の葉」

何も奪わず、何も傷つけず、自然とともに生きた彼らの優しく、力強い言葉から人間本来の生き方を学び取ろう。

3Fキッズコーナー特集 「たべものいっぱい」

食べ物には栄養いっぱい!だからみんなは、どんどん大きくなるんだよ。すききらいしないで食べようね。大きな口をあけてキレイな野菜もアーン!

3Fキッズコーナーミニ特集「ディズニー」

ディズニーの楽しい世界へようこそ。ディズニーの本を読んでパパ・ママといっしょに夢の世界へLet's go!